



Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 23 年 3 月 8 日 (火) 第 2534 回 (本年度第31回) 例会

1959年6月9日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail:tsuruoka08@rid2800.jp

本日(3/15)のメインプログラム

移動例会 (職場訪問)
慶応義塾大学先端生命科学研究所

次週(3/22)のメインプログラム

鹿児島黒豚を楽しむ家族例会
慶応義塾大学先端生命科学研究所

会長挨拶 佐藤孝子 12日はPETS (次期会長研修セミナー) が開催されます。

皆さんこんにちは!!

雪崩で全面通行止めでした月山道路も月山IC～西川IC、夜間はまだまだですが、ほぼ解除され山形までの交通が回復しました。昨日次年度インターアクト委員会と顧問教師との懇談会があり、山形往復しましたが、時間的には支障はありませんでした。今週は週末まで雪マークが並んでいましたが、今日は朝からお日様が照り、やはり3月を迎えたなあーと実感しています。

3月は識字率向上月間です。効果的なプロジェクトとして、ロータリークラブが十分な教育を受けられない生徒に、月に2時間の個人指導を行っているなど、紹介がありました。又2005～2010年度における世界中のロータリークラブ、インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブの会員数、クラブ数などが紹介されました。インフォメーションに掲示いたしますので御覧下さい。因みに日本は2005年度103,276人、2010年度91,986人、11,290人の減少、変化率マイナス11%です。

3月12日はPETS (次期会長研修セミナー) が開催されます。昨年は次期会長、幹事研修セミナーでしたが、今回は会長だけのようです。青柳次期会長ご苦労様です。4月9日の地区協議会にむけ皆さんと一緒に次期会長に協力したいと思います。

13日はロータリーアクト会長、幹事会が予定されています。本間地区副幹事はじめ、ご参加の委員会の皆さんご苦労様です。昨日のインターアクトの顧問教師の皆さんのお話の中に、今年度インターアクトを卒業した生徒の方で、これからもインターアクトに参加したいと言う生徒さんがいらっしゃるのと、早速ロー

ターアクトに御誘いをしました。時間が合えば13日にお話しを聞きにいらして頂けるとと思います。連絡が来ましたら本間地区副幹事にお伝えしたいと思っています。よろしくお願い致します。

3月は来週が慶応義塾大学先端生命科学研究所訪問、22日が黒豚家族例会、29日RI休会。アツと言う間に3月も終わりです。

インフォメーションに4月のプログラムも掲示してあります。どうぞご覧ください。4月は久しぶりにクラブ会員のスピーチを企画して頂きました。お楽しみに。

今日はゲストスピーチ、「省エネコンテスト」経済産業大臣賞受賞菅原満子さんをお迎え致しました。どうぞ宜しくお願い致します。有難うございました。

幹事報告 青柳孝治

○ガバナー事務所

・4月の「雑誌月間」にあたって、アンケートのお願い (締切4月20日)

「ロータリーの友」読後感想文形式

○ガバナーエレクト事務所

2011-2012年度 地区協議会のご案内

日 時：4月9日 (土)

12:00～13:00 登録受付

13:00～17:00 本会議、分科会

会 場：山形テレサ

登録料：1,000円 締切3月22日

次期新世代奉仕委員会についてお願い

クラブに新世代奉仕委員会を設けて欲しい

出席報告	会員数	38名
	出席	26名
	出席率	68.42%
	前々回確定出席率	76.32%

■RI会長 レイ・クリンギンスミス ■地区ガバナー 塚原初男

■会長/佐藤孝子

■幹事/青柳孝治

■会長エレクト/青柳孝治

■副会長/阿部純次

■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局：鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

家庭で取組んだ「省エネ」の実践から

経済産業大臣賞受賞 菅原 満子氏

皆さんこんにちは。私のささやかな取り組みをこの場でお話させていただくということで緊張しておりますがよろしくお願いします。

日本のエネルギーの自給率は4%です。主要先進国の中で最も低い水準にあります。そんな中で家庭での省エネに取組んだ私の基本的な態度と結論を先に述べたいと思います。家庭では便利とか、快適な暮らしを求めるために、たくさんエネルギー資源を消費しています。それで健康状態を見ながら、無理なく、しかも生活の質を落とさないように、無駄を少なくして、電気、ガス、水道水の使用量をどこまで節約できるか。灯油は30数年前から使用していません。常に自分の生活の中で「これでいいのか」と問い続けながら、少しの工夫を楽しみながら、小さいことの積み重ねを日常的に継続しています。

私は、幼少の頃から、つましく、身の丈にあった質素な暮らしで物を大切に使うという環境の中で育ちました。特に食べ物、紙、時間の使い方を大事にするように言われました。そして命を育む太陽光と熱を十分活用するよという環境で育ちました。

ではどのようなことをしているのか2,3述べてみます。節電ですが、冷凍冷蔵庫はどこの家庭にもありますが、庫内の設定温度は季節によって変えていきます。あまり冷やしすぎなくても大丈夫かなと思っています。収納するものの大きさを決めておきます。詰め過ぎない事が大事です。テレビは視聴する番組だけを選んで見る、見ない時はコンセントからプラグを抜いておきます。今はラジオが友だちです。冷暖房は、南北の窓を開け、居間の南側の縁側の際は緑陰樹、例えばナツツバキ、ヤマカエデ等を植え、日差しを遮るようにします。すると外気より約2度前後下がるようです。うちわや扇風機を使っています。エアコンは使いません。庭に風呂の残り水を打ち水し、地面のほてりを鎮めます。打った水は、蒸発して周りの空気が流れ込みますから、それを部屋に取り込むのも効果的だと思います。居間は、深夜電力利用の蓄熱式温風暖房機を使っています。室温、蓄熱量の調節が自在にできます。空気の汚れも無く重宝しています。温水洗浄便座は、中温くらいにして、蓋を閉めると、平均9～11%省エネになるというデータがあります。衣服で体温を逃さない工夫をします。掃除機は室内を片付けて、一気にかけないといけません。オン、オフを繰り返すと消費電力がかさみます。吸口のT字部分、吸引力を維持するためその掃除も大事です。それから電気温水器を使っていますが、食器洗い、洗顔は中温で、そして鉛筆の太さ位の流れるお湯を加減しております。食器の油汚れは紙で拭き取り、汚れの少ないものから水につけ、どうしてもという時は、洗剤は、米ぬか粉



や石けんを少量使っています。風呂は浴槽の3/4位にします。残り湯は次まで、防火用水になるのではと思っています。

ガスについて、点火の前に食材は洗う、切る、調味料や調理器具は準備します。鍋底は水分をふき取ると、2%熱効率がアップします。炎が鍋底からはみ出さないように中火で間に合います。炊飯は、私は玄米と雑穀を混ぜ、圧力鍋を使っています。その時南瓜、芋類を同時に入れ短時間で調理が出来るようにしています。半熟卵は余熱を利用しています。ガスバーナーの目詰まりも月に2～3回古い歯ブラシで掃除し、燃焼効率をよくするようにしています。自家栽培の夏野菜を食べ、身体の内からも冷やし、五感で楽しむゆとりが欲しいなと思います。夏は夕食後照明を消して縁側で夕涼みをしながら星座を探したり、蚊帳の中でラジオを聴きながらゆったりした雰囲気の中で談笑するなどしています。

40年前公害といいますと大気、水、土壌の汚染、悪臭、振動、騒音、地盤沈下ということで、その原点は、生活環境といのちを脅かすものへの危機感が強かったのではないかとされています。地球温暖化は将来世代の生活環境を緩慢に蝕んでいくということでは本質は同じだと思います。温暖化を防止するために、二酸化炭素という目に見えない廃棄物との戦いが続いている訳です。エネルギー使用の無駄をなくすことで、省エネ、すなわち地球温暖化防止につながるのではないかと考えています。お互いが守らなければ生きのびれない環境、ですから鋭い感性、広い視野が必要な時代と言われているようです。地球のため、環境のために一人一人が出来ることは限られていますが、みんなの力が集まれば、きっと大きなパワーが生まれるはずですよ。かけがえのない地球に思いを込めて、出来ることから始めるだけで、疲れが見える地球が安らぐのではないかと考えられます。江戸時代は循環型社会でした。21世紀もそういう取り組みが必要ではないかと考えています。

委員会報告

★出席委員会

○ゲスト

「省エネコンテスト」経済産業大臣賞受賞菅原満子氏

○メイクアップされた方

藤川 享胤 木村 節 富樫 松夫 佐々木 詰彦
丸山 隆志 斎藤 昭 塚原 初男 菅原 亨
嶺岸 禮三

スマイル

佐藤孝子君 菅原満子さんスピーチ有難うございました。吉野さんのロータリーの友掲載を祝します。

石田 雄君 吉野隆一君ロータリーの友掲載素晴らしい。菅原満子さんのゲストスピーチ有難うございました。

塚原初男君 菅原さんから素晴らしいお話を承りました。これからもお元気で活躍されますようお祈りいたします。